

保護者の皆様

令和3年6月21日

小平市立鈴木小学校
校長 井口 修

水泳の学習について

アジサイの美しい季節です。美しい花を見ると、心がなごみます。

小平市の感染症予防ガイドライン等に従い、水泳の学習における、本校の対策についてお知らせします。初めての対応であるため、児童の様子を見たり、近隣小学校と情報交換をしたりしながら、よりよい対策をつくっていきます。ご理解とご協力のほど、何卒お願い申し上げます。

なお、6月21日昼現在、小平市より水泳の学習開始の通知は来ていません。新しい情報が入り次第、スクールメールとホームページでお伝えします。

●健康観察を丁寧に行います

- ・毎朝実施していただいている検温や健康観察に加え、学習前の児童の健康観察も丁寧に行います。

●児童の人数を減らします

- ・水泳の学習は、2クラス以内で実施します。安全確保のため、指導者は補教をつけることで、従来と変わらない人数を確保します。
- ・プールに入水する人数は、小平市の方針、48人以下とします。
- ・入水する時、水からあがる時、児童が近距離で向き合わない動線、交差しない動線で移動させます。
- ・夏休みのプールも、2クラス以内で実施する予定です。

●直接の接触はしません

- ・児童同士、児童と教員が直接接触する活動は行いません。
- ・人数確認のバディも手をつながずに行います。
- ・入水中の活動も、個々で行える内容を行います。
- ・緊急時以外、教員が児童の手を取る等、接触を伴う指導は行いません。

●安全指導を中心に行います

- ・小平市の方針に従い、安全指導を中心に実施します。
※昨年、プールに入ってから学習をしていないため、全学年、水に慣れること、自分の身を安全に保つことを中心に行います。
※手を取っての指導もできないため、泳力を伸ばす指導は行いません（小平市全体の共通事項です）。
- ・学年によっては、教室で動画等を見て学ぶこともあります。

裏面あり

●学習の前後に、せっけんでの手洗い、うがいをします

- 今まで通り、指導の前と後に、せっけんでの手洗いを行います。
- うがいも行います。

●マスクは外します

- 児童のマスクは、教室で外します。
- マスクを外した後は、会話はせず、2m空けて移動や集合を行います。
- 学習中も、不必要な会話や発声は行わず、児童が声を出す活動も行いません。※緊急時は、声を出すことも指導します。
- 教員はマスクを着用することを基本としますが、熱中症が懸念される場合はマスクを外すこともあります。
また、児童との距離を空ける、大きな声を出さないようハンドマイクを使用する等の対策も講じます。
- 入水する教員はマスクを外し、プラスチック製のマウスガードを着用します（プール用のマスクも検討中です）。

●着替えは、プールの更衣室ではなく、校舎内で行います

- 着替えは、身体的距離の確保できる、校舎内で行います。
- 着替え中も、不必要な会話や発声をしないう指導します。
- 2方向の窓を開け、換気も十分に行います。

●私物の貸し借りはしません

- ゴーグルやタオル等、私物の貸し借りはしないよう指導します。
- 私物の取り違えがないよう、見やすい記名もお願いします。

●暑さ指数計測器をプールサイドにも持っていきます

- 暑さ指数をその場で計測できる計測器をプールにも持っていきます。
※暑さ指数計測器は、現在5個購入しており、校庭、体育館、野外での活動等にも同時に持っていくことが可能です。
- 暑い日の見学は行わない場合があります。
※児童の体調にもよりますが、校舎内の涼しい場所で過ごします。
- 暑い日の水泳の学習は、できる限り短時間で行い、水分補給もこまめに行います。

【問い合わせ】

副校長 042-324-3661